

○趣旨

新型インフルエンザ等の感染症に機動的かつ的確に対応できる体制の整備を図るため、病原性の高い新型インフルエンザ等の県内発生を想定し、関係機関間との連絡調整や感染症指定医療機関における患者受入れ対応を想定した実地訓練を実施。

○令和7年度実績

日時 令和7年11月6日（木） 13:15～16:00

場所 黒部市民病院（第二種感染症指定医療機関）

訓練実施者 新川厚生センター、黒部市民病院、新川地域消防本部、富山労災病院、
黒部市介護老人保健施設カリエール

訓練見学者 検疫所、医師会、医療機関、社会福祉施設、市町村、厚生センター、衛生研究所、
IHEAT要員等 計64名

訓練設定

- ・ A国で新型インフルエンザが発生。国内では首都圏で8月に第1例目の感染者が確認され、県内では10月末に感染者が確認された。
- ・ 11月、黒部市内にてA国帰国者がインフルエンザ様症状を呈し、厚生センターへ相談。厚生センターは新型インフルエンザを疑い、黒部市民病院に患者の診察及び入院受入れを要請。
- ・ 市中感染が広がり始めた頃、B高齢者施設において、数人の入所者がインフルエンザ症状を呈し、厚生センターへ相談。検査で新型インフルエンザウイルス陽性が判明したため、入院調整、感染対策指導を実施。

富山県新型インフルエンザ等対策実地訓練

○実施内容

①連絡体制、電話対応訓練

- ・患者から厚生センターへ電話相談
- ・厚生センターから病院・消防本部への連絡



②受診、診察及び検査訓練

- ・救急車による患者搬送
- ・患者の受診手続き、検体採取、レントゲン撮影、診察



③高齢者施設での発生時対応訓練・感染予防対策指導

- ・高齢者施設、厚生センター、病院間の連絡
- ・施設内感染予防対策の説明



④防護服着脱訓練

- ・訓練見学者による個人防護具の着用、脱衣訓練



ガウン型

カバーオール型



※訓練記録動画は関係機関にYoutubeで限定配信 (R8.2.5~3.31)